

予定価格	55,330,000	(消費税抜き)
調査基準価格	43,760,000	(消費税抜き)

入札調書(総合評価落札方式(簡易型))

1. 件名 高松空港土質調査
 2. 所属事務所 高松港湾・空港整備事務所
 3. 入札日時 令和7年10月6日 14:00

執行員 官職 國土交通事務官
 氏名 大石 邦司
 立会員 官職 國土交通技官
 氏名 秋山 知士

業者名	技術評価点の内訳			履行確実性度 (④)	技術評価の 得点合計(A) (①+②+ ③×④)	技術評価点 合計(B) (A)×75 ×60)	第1回			第2回			備考
	配置予定技術者の 資格及び実績等 (①)	質上げ表明 (②)	実施方針等 (③)				入札価格	価格評価点 (C)	評価値 (B)+(C)	入札価格	価格評価点 (D)	評価値 (B)+(D)	
評価のウェイト	20	5	50	1.0	75	60	—	60	120				
千葉エンジニアリング株式会社	20	5	38	1.0	63.00	50.4000	49,000,000	6.8642	57.2642				
川崎地質株式会社	20	5	46	1.0	71.00	56.8000	43,850,000	12.4489	69.2489				
基礎地盤コンサルタント株式会社	20	5	42	1.0	67.00	53.6000	43,990,000	12.2971	65.8971				
中央開発株式会社	20	5	38	1.0	63.00	50.4000	54,500,000	0.9000	51.3000				
復建調査設計株式会社	20	5	50	1.0	75.00	60.0000	43,900,000	12.3947	72.3947				落札
大日本ダイヤコンサルタント株式会社	20	5	46	1.0	71.00	56.8000	44,350,000	11.9067	68.7067				
日本工営株式会社	20	5	46	1.0	71.00	56.8000	43,980,000	12.3079	69.1079				

※価格評価点=価格評価点の配分点×(1-入札価格／予定価格)
 (小数点第4位(第5位切り捨て))

※入札金額は、入札者が見積もった契約金額の110分の100に相当する金額である。

公募型・簡易公募型競争入札の指名結果書

- | | |
|---------|--------------|
| 1 業務名 | 高松空港土質調査 |
| 2 所属事務所 | 高松港湾・空港整備事務所 |
| 3 提示日 | 令和7年8月4日 |
| 4 指名通知日 | 令和7年9月2日 |

参加表明書提出者	指名の有無	指名されなかつた理由
千葉エンジニアリング(株)	有	
川崎地質(株) 四国支店	有	
基礎地盤コンサルタント(株) 四国支店	有	
中央開発(株) 四国支店	有	
復建調査設計(株) 四国支社	有	
大日本ダイヤコンサルタント (株) 四国支社	有	
日本工営(株) 四国支店	有	

【令和7年度 公募型・簡易公募型総合評価落札方式(チャレンジ型)業者選定資料】

件名	高松空港土質調査								ランク：測量・調査 A等級	技術者の資格：・技術士(総合技術監理部門(建設)又は建設部門) ・RCCM(港湾及び空港部門、土質及び基礎部門、地質部門)又は同等の能力を有する者(技術士部門と同様の部門に限る。)。 ・土木学会上級土木技術者(地盤・基礎コースA、地盤・基礎コースB) ・土木学会1級土木技術者(地盤・基礎コースA、地盤・基礎コースB) ・APECエンジニア(業務に該当する部門) ・土木学会特別上級土木技術者、土木学会上級土木技術者(上記評価以外)又は土木学会1級土木技術者(上記評価以外) ・発注者が上記と同等であると認めた者											
	本業務は、高松空港の耐震照査に必要な基礎資料を得るためにボーリング、原位置試験及び試料採取、土質試験を行い安全管理を実施するものである。									契約形態：簡易公募型総合評価落札方式	企業の同種業務実績：空港法で定める空港又は共用空港の制限区域内において、陸上ボーリングを実施した業務										
業務概要・数量	・ボーリング工	1式	・協議・報告	1式	・原位置試験及び試料採取	1式	・成果物	1式	・土質試験	1式	・安全管理	1式	企業の類似業務実績：設定しない	特定テーマ：設定しない	技術者の同種業務実績：空港法で定める空港又は共用空港の制限区域内において、陸上ボーリングを実施した業務	技術者の類似業務実績：設定しない	技術者の資格：・技術士(総合技術監理部門(建設)又は建設部門) ・RCCM(港湾及び空港部門、土質及び基礎部門、地質部門)又は同等の能力を有する者(技術士部門と同様の部門に限る。)。 ・土木学会上級土木技術者(地盤・基礎コースA、地盤・基礎コースB) ・土木学会1級土木技術者(地盤・基礎コースA、地盤・基礎コースB) ・APECエンジニア(業務に該当する部門) ・土木学会特別上級土木技術者、土木学会上級土木技術者(上記評価以外)又は土木学会1級土木技術者(上記評価以外) ・発注者が上記と同等であると認めた者	技術者の資格：・技術士(総合技術監理部門(建設)又は建設部門) ・RCCM(港湾及び空港部門、土質及び基礎部門、地質部門)又は同等の能力を有する者(技術士部門と同様の部門に限る。)。 ・土木学会上級土木技術者(地盤・基礎コースA、地盤・基礎コースB) ・土木学会1級土木技術者(地盤・基礎コースA、地盤・基礎コースB) ・APECエンジニア(業務に該当する部門) ・土木学会特別上級土木技術者、土木学会上級土木技術者(上記評価以外)又は土木学会1級土木技術者(上記評価以外) ・発注者が上記と同等であると認めた者			
技術提案書のヒアリング実施日		業務区分		業務の等級		発注形態		測量・調査		A		単体		技術者の同種業務実績：空港法で定める空港又は共用空港の制限区域内において、陸上ボーリングを実施した業務							
		入札予定日		履行期間									技術者の類似業務実績：設定しない								
—		令和7年10月6日		令和8年3月13日																	

No.	業者名	予算決算及び会計令第70条及び第71条の規定に該当している者	資格和7A・8等の7年度の決定を受けて調査しない業者に係る一般競争(指名競争)参加	四国地方第9整備局から指名停止等の措置を受けて昭和59年3月ある31者付	に始再会基又生社は法更に正一生基法般手づに競競開再生き加の手更求定正格定開始の後、再決定の申立のを申立方を立け整なたが備さが者局されなを次でさ除長いがる別者いにへる定更者め生又る手は手続民統開事	当れ警察状況当局がるから続のとし暴力団の員が土実交通的に経営を事務工事等配する建設業者等又は、二	参加申請しようとする者の間に資本関係又は人的関係がある場合	業務成績	地質調査業者登録	企業の業務の実績[全国対象][平成27年度以降]	技術者の資格	技術者の同種・類似業務の実績[全国対象][平成27年度以降]	業務実施体制の妥当性	同種業務の従事経験あり	同種業務の従事経験あり	当該業務の実績がし、60又は、満である場合	コトコ土限門R木I木る～Cス学学。又C B会B会～はM～1～上級土木技術者(地盤・基礎コースA、地盤・基礎コースB)	記又上Aとは級P同士E等木木Cで学技工あ会術ある1者ジ、二級土木技術者(地盤・基礎コースA、地盤・基礎コースB)	資格なし	明主確又は部分を再自然な場合に委託している、または、業務の分担構成が不	得点合計	順位	総合評価	選定の有無	非選定の理由
1	A社	—	—	—	—	—	—	—	5	0	10	選定しない	5	3	2	選定しない	10	選定しない	選定しない	—	30	1	○		
2	B社	—	—	—	—	—	—	—	5	0	10	選定しない	5				10			—	30	1	○		
3	C社	—	—	—	—	—	—	—	5	0	10	選定しない	5				10			—	30	1	○		
4	D社	—	—	—	—	—	—	—	5	0	10	選定しない	5				10			—	30	1	○		
5	E社	—	—	—	—	—	—	—	5	0	10	選定しない	5				10			—	30	1	○		
6	F社	—	—	—	—	—	—	—	5	0	10	選定しない	5				10			—	30	1	○		
7	G社	—	—	—	—	—	—	—	5	0	10	選定しない	5				10			—	30	1	○		